津山	」工業高等	専門学校	交 開講年度 平	成29年度 (2	2017年度)	授	業科目	英語表	 現 I		
科目基础				_	•						
科目番号		0009			科目区分		一般 / 必	·····································			
授業形態		講義		単位の種別と	単位数		履修単位: 2				
開設学科			工学科(電気電子システム	系)	対象学年	2					
開設期		通年		週時間数 2							
教科書/教	 ෭材	教科書	: Atlantis English Expre	Atlantis English Expression II(有限:							
担当教員	., -	_	ニー エリック	(,,,,,					•		
到達目標	<u> </u>	1									
2.標準的が 3.適切なり 4.基本的が	な発音を聴き 文法を使っ な会話やエ	き,音を模 て,GTEC ッセーを書	図ろうとする態度を身に 倣し,つづりと音との関 程度の基本的なエッセーを くための語彙を理解し, しての口述,記述,図表	係と基本的な強 を書くことができ 使用することが	できる。						
ルーブ!	ノック										
		優		良		可			不可		
評価項目1		を		英語でコミュ を図ろうとす 付いている。	ニケーション る態度が身に	ミュニケー とする態! 付いてい	度がおお	クョン 英語でコミュニケーション がおお を図ろうとする態度が身に 付いていない。			
評価項目2	2	標樣	選挙的な発音を聴き,音を 関がし、つづりと音との関係と基本的な強勢をよく理 できる。	標準的な発音を聴き,音を 模倣し,つづりと音との関 係と基本的な強勢を理解で		標準的な発音を聴き,音を 模倣し,つづりと音との関 係と基本的な強勢をおおむ ね理解できる。		き, 音を 音との関	標準的な発音を聴き,音を模倣し,つづりと音との関係と基本的な強勢を理解できない。		
評価項目3	3	道 , ッ	MUな文法を使って GTEC程度の基本的なエ ・セーをうまく書くことが きる。	適切な文法を , GTEC程度の	の基本的なエ	適切な文法を使って , GTEC程度の基本的なエ ッセーをおおむね書くこと ができる。			適切な文法を使って ,GTEC程度の基本的なエ ッセーを書くことができない。		
評価項目4		書	本的な会話やエッセーを くための語彙をよく理解 ,, かつ使用することがき 。	書くための語	語彙を理解し 書ぐ することができ , カ		な会話やエッセーを めの語彙を理解し 使用することがおお きる。		基本的な会話やエッセーを 書くための語彙を理解し ,かつ使用することができ ない。		
 学科のŦ	到達目標耳	頁目との	 関係	•		•			•		
<u>教育方法</u>		<u> </u>	15 G [A]								
概要	め方・方法	技術主義を受ける。 対象	ヨン能刀の育成」である。 概要:検定教科書の様々だ。 さらに定期的に英語で が方法:4技能(聴き・読 価方法:4口の定期試験	: 本科目が主体が が, 付随的には な英文を通して, エッセーを書く。 み・書き・話す) の結果を同等に	とする学習・教 「 (B) 地球的: , 語彙・発音・ ,	(育到達目 視野に立て 文法を習 の向上を	標は「(F った人間性 得した後で 	の育成」 で, リスニ	ニングとスピーキングの活動 		
以来の延		カテス 再試験 履修上	ト, エッセー, その他の記 はしない。 の注意: 本科目は学年の記	果程修了のために	こ履修が必須で	 ある。					
注意点		履の可科科コーラ	履修のアドバイス: ノートを準備して授業のノートを取り、頻繁に授業の復習をすること。本授業では辞書は必須である。(可能であれば、電子辞書が好ましい。) 基礎科目: 英語I(1年) 英語表現I(1) 関連科目: 英語II(2年)・英語III(3)・英語IV(4)・ コミュニケーション学II(4)・国際英語論I(4)・ コミュニケーション学II(4)・国際英語論II・英語V(5) 受講上のアドバイス: 必ず宿題をしてから、授業に臨むこと。熱心に授業に参加し、宿題をきちんとやり続ければ大きく英語の力を伸ばすことができる。授業開始後の入室は遅刻とみなし、2 回の遅刻で 1 単位時間の欠課とする。								
授業計画	<u> </u>	Type	157.114. 1. 157				0.70.4.0.4				
前期	1stQ	週	授業内容 前期ガ <i>スは</i> こって Atlant	is Losson 1		週ごと	の到達目標	宗			
			1週 前期ガイダンスAtlantis		i, Lesson 1						
		2週	,			-					
		3週	Atlantis, Lesson 2 Atlantis, Lesson 2 Essay 1提出								
		4週	Atlantis, Lesson 2								
		5週	Atlantis, Lesson 3								
		6週	Atlantis, Lesson 3								
		7週	まとめと中間試験対策								
		8週	(前期中間試験)								
		9週	前期中間試験の返却と	解説Atlantis, L	esson 4						
		10週	Atlantis, Lesson 4								
		11週	Atlantis, Lesson 5								
	2ndQ		Essay 2提出								
		12週	Atlantis, Lesson 5								

12週

13週

14週

Atlantis, Lesson 5

Atlantis, Lesson 6

まとめと期末試験対策

		15週			前期末試験の返却と解答解説								
			16週										
後期			1週	Atlantis, Lesson 7									
			2週	Atlantis, Lesson 7									
			3週	Atlantis, Lesson 8									
	3rdQ		4週	Atla Essa	Atlantis, Lesson 8 Essay 3提出								
			5週	Atlantis, Lesson 9									
			6週	Atlantis, Lesson 9									
			7週	まと	めと中間記	式験対策							
			8週	(後期中間試験)									
			9週	後期	後期中間試験の返却と解説Atlantis, Lesson 10								
			10週	Atlantis, Lesson 1 0									
			11週	Atlantis, Lesson 1 1									
	4thQ		12週	Atlantis, Lesson 1 2 Essay 4提出									
			13週	Atlantis, Lesson 1 2									
			14週	まとめと期末試験対策									
			15週	後期	末試験の過	豆却と解答解説							
			16週										
モデルニ	コアカ	リキ	ユラムの	の学習	内容と	到達目標							
分類			分野		学習内容	学習内容の	到達目標				到達レベ	ル 授業週	
評価割合													
	Ē	式験		発表		相互評価	自己評価	課題		小テスト	合計	合計	
総合評価割合)		0		0	0	0		0	0	0	
総合評価割合		5 0		0		0	0	2 5		2 5	100	0	
基礎的能力		5 0		0		0	0	2 5		2 5	100	0	
専門的能力				0		0	0	0		0	0	0	
分野横断的能 力)		0		0	0	0		0	0	0	